



いよいよ2学期の始まりです

2学期が始まりました。子どもたちも友だちとの学校生活を楽しみにしていたようです。「おはよう!」「久しぶり!」と、子どもたちの笑顔と、何気ない会話がとても新鮮に聞こえます。

2学期は、体育大会や校外学習、授業参観等、様々な行事が予定されています。少しずつ勉強や運動に集中しやすい気候にもなりますので、みんなで互いに協力し合いながら思い出に残る、有意義な2学期にしてほしいと思います。

熱中症に注意!



2学期が始まりましたが、まだまだ大変な暑さが続いています。熱中症にならないために、早寝・早起き・朝ごはんや十分な睡眠など、規則正しい生活をして体調を整えてほしいと思います。

登下校中の暑さ対策として、頭部の温度が上がらないように帽子をかぶることも大切です。日が当たっている場合と当たっていない場合では、5度程度、温度に差が出てくるそうです。ぜひ、登下校時には帽子をかぶるようにしてください。できれば通気性の良いものでお願いします。

また、傘をさしての登下校も一つの方法です。しかし、子どもの視界が妨げられることで、特に曲がり角や道幅が狭い所では、交通事故などの心配もあります。また、振り回すなどして遊んだりすることも心配です。登下校の利用については、各ご家庭で相談していただき、使われる場合は、周りに気をつけて、正しく活用するようお願いいたします。

なお、水にぬらすだけで冷たくなる「冷感タオル」についてですが、登下校の暑さ対策としては有効ですので使っていただいても結構ですが、振り回して遊んだり、首に巻き付け引っ張られて窒息する等の危険も考えられます。傘と同様に登下校の利用については、各ご家庭で相談していただき、正しく活用するようお願いいたします。また、登下校以外は、各自で袋に入れて使わないようにしてください。



家庭数

非常災害時に備えて

この夏休み、7月28日には熊本県で大きな地震があり、また、8月13日から14日にかけては、千葉県でも大雨による災害が発生しました。やはり、災害は「いつ起こるか分からないもの」なのだと改めて感じます。

学校では、避難訓練などを通して、子どもたちに自分の命を守るための行動を伝えています。ただ、災害が起こったとき、子どもたちが実際にいるのは学校だけではありません。家庭で過ごしているとき、外出中、登下校中、友達と遊んでいるとき...どんな場面で起こるかわかりません。

だからこそ、今一度ご家庭でも、「もし今、大きな地震が起きたらどうする?」「大雨で避難しなければならなくなったら?」と、お子様と話をしてみてください。避難する場所や家族との連絡方法などを確認しておくだけでも、いざというときの安心につながります。災害が起こったときにどうするかを家族で考えておくことは、子どもたちの命を守る大切な備えの一つだと思います。

各ご家庭でも、地震や台風等の非常災害時に備えていただくと共に、以前にお配りしました「気象警報などによる非常災害時の措置について」<保存版>や、「緊急下校における連絡カード」を再度お子さんと共にご確認くださいませよう、よろしくお願い致します(学校のホームページにも記載されています。)

教育実習生・インターンシップ生について

今年度は、教員を目指して1名の教育実習生が来ます。大内先生はすでに、昨年度から今年度にかけて、学生ボランティアやインターンシップ生として活躍しています。体育大会の直前まで、担当学級を中心に子どもたちと一緒に活動します。

名前	開始日	担当学級
大内(おおうち)先生	9月14日(月)	4年1組

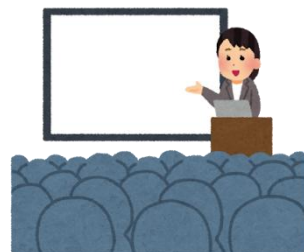
また、次の2名はインターンシップ生です。いろいろな学年のサポートに入ります。9月7日から来られます。

名前	開始日	終了日
遠藤(えんどう)先生	9月7日(月)	9月29日(火)
森本(もりもと)先生		

みなさん未来の教育を担う先生の卵です。子どもたちの憧れの先生になる日をめざして、今、勉強中です。



柏原中学校区では、こども園から小学校、中学校へと段差のない連続した教育の中で子どもたちが成長していけるように、教職員が連携して取り組みを行っています。その一環として、8月5日に柏原中学校区で夏の合同研修会を行いました。柏原中学校体育館に全教職員が集まり、講演を聞きました。今年は、「部落問題学習に取り組むにあたり大切にしてほしいこと」という内容で、部落問題学習を含めた人権教育の在り方を考える機会となりました。講師の先生からお話を伺ったり話し合いを行ったりして、とても有意義な研修会になりました。私達教職員は、研修会で学んだ事を活かし、差別をなくし、人権教育に根ざした集団づくりや授業づくりをめざしていきます。



研修会の後には、テーマごとに関係教職員が集まり、各校の取り組みの紹介や、共通して大切にしたいポイント等を話し合い、柏原中学校区の交流会を行いました。中学校区の子どもたちを一貫して見守っていけるよう、今後も取り組みを進めてまいります。